

人材交流を通じて社会貢献活動を推進する



アジア技術交流協同組合



私たちは、理念である「世界中の人や企業にチャンスを提供する」を掲げ、外国人技能実習制度を通じた外国人の受入れ支援に取り組んでおります。

本制度は日本企業が新興国の若者を一定期間受入れ、実務を通じて技術や知識を習得させ、帰国後に母国の経済発展等に寄与する事を目的とした政府公認の制度です。弊組合は優良監理団体として、2008年より多くの企業と主に東南アジア諸国の若者を結ぶ＝チャンスを提供するという支援を通じて社会貢献活動を行っております。

現在、約1,600名を超える実習生の支援を担っております。企業の職場活性化、既存社員の労働意欲の向上や指導力の磨き上げ等に寄与するだけでなく、実習生を雇用することで生まれる現地とのネットワークの広がりや企業における海外進出の契機としてお役立て頂いております。



春日部市民のためのSDGs宣言

労働力の減少が大きな社会問題となっている日本において、日本に憧れを持つ海外の若者が来日のチャンスを掴み、春日部市内の企業で活躍することは、市内企業や市民のコミュニティ形成の一助となると考えております。
国の制度を活用して技能実習生や特定技能外国人の受入れを行っている、または検討されている市内の企業と連携し、春日部市の発展に寄与しながら、貧困のない、働きやすく、住みやすい街づくりに貢献したいと考えております。

団体情報:【代表者】 下茅 亮

【所在地】〒105-0014 東京都港区芝1-12-7 芝一丁目ビル 7階

【電話番号】 03-6435-4084 【ホームページ】 <https://asea.jp/>